

静脈ストリッパー

【警告】

1. 本品は未滅菌品である。使用前に必ず滅菌すること。
2. 適用される術式を習熟した医師以外は使用しないこと。
3. 使用前に本品各部に外れ及び緩みがないことを確認すること。
4. 不具合が発生した場合は、直ちに使用を中止すること。
5. 本品を使用の際は、血液や体液の取り扱いに関する一般的な注意事項や感染対策事項を遵守すること。

【禁忌・禁止】

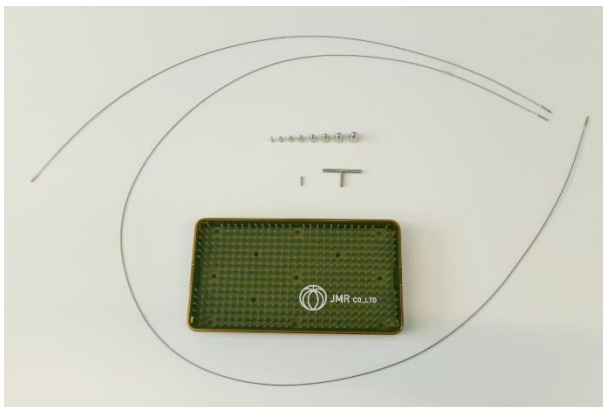
1. 本来の使用目的と異なる用途での使用はしないこと。
2. 本品の加工および改造等は絶対に行わないこと。

*【形状、構造および原理等】

1. 材料

ワイヤー	: ステンレス (SUS316L)、ナイロン
先端チップ	: ステンレス (SUS316L)
T ハンドル	: ステンレス (SUS304)
ストリッパーチップ	: ステンレス (SUS304)

2. 形状、構造



※セット形態



3. 原理

本品は先端チップ挿入頭から静脈へ挿入し、血管の中に手術用ワイヤーを通して外に出し、ストリッパーチップを装着して引き抜くことにより静脈を取り去ることができる。

【使用目的】

下肢静脈のストリッピング手術に用いる器具である。

【使用方法】

<開封>

・本品は未滅菌品のため必ず滅菌した上で、無菌的に包装から取り出す。

<挿入>

1. 皮膚を切開し、大伏在静脈(以下、静脈)を露出させる。
2. 本品の挿入頭を静脈端から挿入する。

3. 本品を本幹の静脈最端部に進行させ、挿入頭が触知できる部位を小切開する。
4. 切開により静脈を露出させ、本品を引き出す。
本品をさらにけん引し、静脈結紮部に静脈中枢端を結紮固定する。

<抜去>

1. 本品を徐々にけん引しながら静脈中枢端を内翻させる。
2. 静脈を切開創から抜去する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 包装を開封したらすぐに使用すること。
- (2) 本品の挿入は挿入頭から行うこと。
- (3) 本品は通常滑らかにけん引可能であるが、血管の分岐部や蛇行部で抵抗が生じた場合、組織損傷のおそれがあるので無理にけん引しないこと。
- (4) 無理な挿入及び抜去をせず、十分に注意して操作すること。

2. その他の注意

- (1) 廃棄の際は、感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法】

1. 本品を保管する際は、高温・多湿を避け、塵や埃の無い清潔な場所に保管すること。
2. 水濡れや直射日光は絶対に避けること。

【保守・点検に係る事項】

1. 本品を安全に、より長く使用するため、使用前・使用後・定期点検は必ず行うこと。
2. 手術使用前に本品が正常に作動するか確認すること。
3. 洗浄の際は以下の点に留意すること。
 - ・術後は器械に組織や血液が付着しているため、速やかに洗浄を行うこと。
 - ・洗浄前に血液溶解剤を使用し、汚れを落とし易くすること。
 - ・洗剤は中性洗剤を使用し、流水を使用して洗うこと。
 - ・取り外せるものは取り外して洗浄を行うこと。
 - ・汚れを取り除く際にはソフトブラシを使用し、乾いた柔らかい布で拭き取る。
 - ・目の粗い研磨剤や金属ウール等で器械の表面を磨かないこと。
 - ・本品は浸漬厳禁である。超音波洗浄は行わないこと。製品内部に水が入った場合は、直に取り去ること。
 - ・洗浄後は濡れた状態で放置せずに、速やかに乾燥させること。

*【梱包】

ワイヤー	60cm、120cm 各1本／箱
先端チップ	1個／箱
Tハンドル	1個／箱
ストリッパーチップ	Φ3、Φ4、Φ5、Φ6、Φ7、Φ8、Φ9、Φ10 各1個／箱
滅菌ケース	200x110x25mm 1個／箱

【滅菌条件】

滅菌方法

- ・ オートクレーブ滅菌
- ・ EOG 滅菌

***【耐用年数】**

2年（自己認証: 当社データによる。）

指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある。

ワイヤーは消耗品であるため、単回使用を推奨する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: JMR 株式会社

〒959-0511 新潟県新潟市西蒲区大原 3061

Tel: 0256-77-8808、Fax: 0256-77-8809

E-mail: info@jmr-lab.com

製造業者: 山田精工株式会社

〒946-0051 新潟県魚沼市今泉 463

Tel: 025-799-3555、Fax: 025-799-3557